



小中学校適正規模等 基本計画見直しは

鷺野 聰明議員

検証委員会で市全体の検証作業を進める
教育部長



▲心配される愛西市小中学校の行方は(立田南部小学校)

問 小中学校適正規模等基本計画見直しに向けて、これまでの検証作業が早急に必要と感ずるが、考えは。

答 早急に基本方針、基本計画の検証作業をし、検証結果を基に適正化を進めていく必要がある。

問 小中学校適正規模適正配置に、地域の実情を考慮する姿勢が必要でないかを尋ねる。

答 学校と地域との連携、交流の場としてコミュニティが果たしてきた役割や歴史的経緯、地理的条件などの地域事情を考慮し進める必要がある。

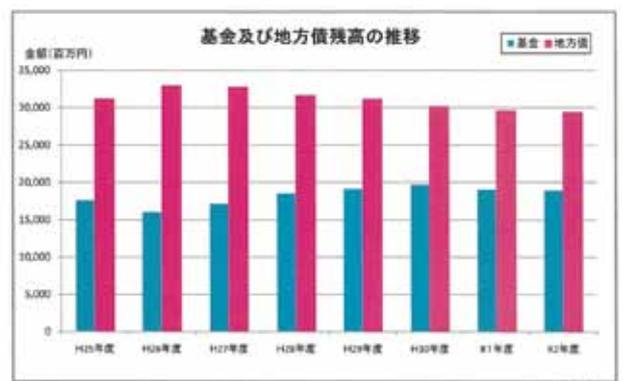
問 自主財源確保をテーマにした職員の提案制度などは、実施されているのか。

答 今後、改めて自主財源確保をテーマとした課題提案を募り、若い世代とベテラン職員のアイデアを融合させ、今後の市政運営に反映させたい。

財政健全化と 企業誘致は

問 佐屋地区企業誘致計画の現況と企業庁との相談状況は。

答 承認手続きに関する相談を重ねている。今後は土地利用計画を検討し、周辺施設管理者との調整や関係機関との協議についても進める。



	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
基金	17,631	18,063	17,141	18,506	18,149	18,697	19,025	18,328
地方債(元金)	31,237	32,956	32,750	31,854	31,175	30,190	29,824	29,342

▲愛西市の基金及び地方債残高の推移